

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に基づく旧定率法及び定率法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金 …………… 職員の賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち
当期負担分を計上しております。

退職給付引当金 ……… 職員の退職に備えるため、期末要支給額の全額を計上して
おります。

(3) 消費税等の会計処理税込方式によっております。

2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額について

寄付金の 65,000 円(大槌カレンダー事業)及び大槌カレンダーの販売収入 111,000 円を合計した
176,000 円をその事業費として一般正味財産へ振替えました。

また、退職給付金口座・預り保証金口座の利息額 121 円を振替えています。

3. 特定資産の増減額及びその残高

次頁の附属明細書のとおりであります。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
特定資産	役員退職給付積立資産	0	425,000	0	425,000
	クリボラ事業引当資産	0	176,000	176,000	0
	預り保証金積立資産	2,300,000	0	200,000	2,100,000
特定資産合計		2,300,000	601,000	376,000	2,525,000

※ クリボラ事業引当資産:「大槌カレンダー支援事業」への寄付金 65,000 円とカレンダー販売収益の 111,000 円の合計 176,000 円。

※ 預り保証金積立資産:2003 年 3 月以前に入会された正会員は入会に関する保証金として 10 万円を預かり退会時返金することとなり、本年度対象となる 2 社に返金した。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	312,000	0	312,000	0	0
従業員退職給付引当金	2,349,360	0	2,349,360	0	0
引当金合計	2,661,360	0	2,661,360	0	0

3. 特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対する額
役員退職給付積立資産	425,000	0	425,000	425,000
預り保証金積立資産	2,100,000	0	2,100,000	2,100,000
特定資産合計	2,525,000	0	2,525,000	2,525,000

事業報告附属明細書

➤ 不燃布マスクの購入について

2020年3月実施の『新型コロナウイルスと経営』アンケートにて、下記の声があがっていた。

『社員へマスクを支給したいが購入できず困っています。その他アルコール消毒液などの調達も難しいため、協会でまとめて調達していただけると助かります』

そのためその方法を模索していたところ、賛助会員の㈱宣伝会議さんより関連会社でマスクの手配が出来そうとの連絡を受け、詳細を確認し会員社へ通達。当協会では各社の申込を取りまとめるのみとし、支払等は直接その会社と行ってもらうこととした。なお、1ロット(40箱 2000枚)単位での注文条件にて、賛助会員の学校など16社(校)40ロットの注文結果となった。

正味財産増減計算書内訳表記載の内容について

上記1ロットまでの注文とはいかないが、箱での注文にも対応出来ないかと会員社より相談があり、まずはその注文数を募ってみた。結果77箱となり、1ロット(40箱)単位の注文では3箱足りなかったが、それを当事務局で負担し、2ロットを確保した。その上で各社には原価のままの単価2,860円(税込)×77箱の220,220円で販売し雑収益で処理。購入費用は法人会計で処理した。

➤ 予算に組んだが実施出来なかった事業について

以下の事業が新型コロナウイルスの影響もあり、実施出来なかった。

- 銭湯ポスター総選挙
- ココロを運ぶ一行タクシー
- 専門分野交流会・総会懇親会・OACビジネス交流会・新年賀詞交歓会・CREATOR FEST

➤ 経常外費用「従業員退職金」について

現在当協会では60歳定年制となっており、三上事務局長がこの規程に則り定年に。

退職金の規程は、最終基本給×0.7×勤続年数となっており、金額は退職時基本給468,000円×0.7×10年157日の3,416,912円。そのうち、2,349,360円は入社時よりの積立金を取崩し、残りの1,067,552円を経常外費用で処理した。

※三上事務局長は再雇用にて継続勤務。